|  |  |
| --- | --- |
| **会場名** | **サブリーダー****役職　　　　　　　　　氏名** |
| 大阪国際会議場 | 次年度ローターアクト委員会 委員長 | 北村　太作 |
| 8階　801-802号室 | ロータリー財団委員会 委員 | 渋川　了 |
| **リーダー　役職・氏名** |  |  |
| 地区研修委員会　委員 | 中島　清治 |  |  |
|  |  |  |  |
| **議事録作成者** | 全体会：藤戸凌（次年度副幹事）、岡本彩（次年度副幹事）会長分科会：池島詠美（次年度地区RA代表）幹事分科会：川原大樹（次年度地区幹事）、藤戸凌、岡本彩会計分科会：田代萌々花（今年度地区会計）広報分科会：貴島陵太朗（今年度西ゾーン代理、次年度地区RA代表エレクト） |

|  |
| --- |
| 開会：（　１５時　３０分） |
| 発表者：リーダー　地区研修委員会　委員　中島 清治　　　　　　　　　　（１５時　３３分） |
| 【記録内容】「ローターアクトについて」・ロータリー・ローターアクトの概要及び歴史について⇒ポリオについても歴史を追って説明があった・ロータリーとローターアクトの関係性について　⇒今後はロータリーとローターアクトの関係性の変化、ローターアクトの自立が重要　⇒ＤＥＩについても説明・マイロータリーの登録はサイトメンテナンス中のため未実施 |
| 発表者：サブリーダー　地区ロータリー財団委員会　委員　渋川 了　　　　（１５時　４８分） |
| 【記録内容】「地区補助金について」・地区補助金：地元や海外で行う小規模で短期（1年以内に終了）の奉仕活動に利用・グローバル補助金：海外における大規模で成果の継続性のある活動（3万ドル以上）⇒今年度、世界で初めてローターアクトで獲得（大阪東RAC）。2660地区のローターアクトは続いて取り組んでほしい。・制約事項の説明抜粋・既に進行中のプロジェクトまたは完了したプロジェクト・ロータリー会員の活動が財政援助や物品寄贈等にとどまらず、プロジェクトに積極的にかかわっていなければならない。・補助金申請方法については1月下旬の補助金セミナーにて説明。申請予定クラブは出席必須。・支援をしている団体への援助は禁止。・特定の受益者、団体、地域社会に対する継続的な過度の支援は禁止。・RAC向け海外における地域調査のための旅行費用・海外における地域旅行費用 |
| 発表者：地区ローターアクト地区代表エレクト　池島 詠美　　　　　　　　　（１６時　１分） |
| 【内容】「次年度について」・地区ターゲット：「Gotta DO!」　直訳すると「しなくちゃ！」・補助金事業推進と全国ローターアクト研修会の開催を重点的に取り組む。・地区表彰基準については、幹事メールで後日送付。・会長会は毎月実施。・地区献血は1回のみ実施。 |
| 発表者：次年度ポリオデー実行委員長　山本 豪　　　　　　　　　　　　　　（１６時　８分） |
| 【内容】「ポリオデーイベントについて」・ローターアクトによる資金調達方法の確立を目的として開催・飲食やインフルエンサーなどを呼び、一般客を呼び込みたい。各クラブ実行委員制にて運営 |
| 発表者：全国ローターアクト研修会　副委員長　中嶋 陸人　　　　　　　　（１６時　１０分） |
| 【内容】「全国ローターアクト研修会について」・日時：2025年3月22日(土)～23日(日)・会場：サンケイホールブリーゼ(予定)、大阪国際会議場(予定)・大会テーマ：「おもろい」を世界に。・狙い：ローターアクトの活性化、地区補助金の活性化・基調講演：宮里唯子　地区補助金について　＋万博関係1名・サブプログラム：献血センター見学、サントリー工場見学、ゴーカート例会大阪謎解きプログラム（各クラブ会長にて運営予定）大阪を代表する施設観覧プログラム：科学館、ナレッジキャピタル・メインプログラム：RACの虎グランプリ |
| 発表者：地区危機管理委員会　次年度委員長　延原 健二　　　　　　　　　（１６時　２０分） |
| 【記録内容】「ローターアクターのための危機管理」・ハラスメントの中で多いのがアルハラ。特に未成年の飲酒には気を付ける。・高潔さと高い倫理基準をもって、ロータリーやほかのロータリー会員の評判を落とすような言動は避ける。・SNS利用時、誹謗中傷、肖像権等に気を付ける・青少年のためのハラスメント相談窓口、緊急連絡携帯カードについて説明。 |
| 発表者：地区ローターアクト委員会　次年度委員長　北村 太作　　　　　　（１６時　２８分） |
| 【内容】「ご挨拶」・今年度も地区行事にご協力お願いします。・補助金推進・役職を引き受けたからには、前向きに積極的に責任を持って取り組んでください。・8月には公式ガバナー訪問もある |
| 発表者：学友会　会長　坂口 雄哉　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（１６時　３２分） |
| 【内容】「ロータリー学友会について」・日時：2024年5月12日(日)・会場：YOLO BASE |
| 発表者：リーダー　地区研修委員会　委員　中島 清治　　　　　　　　　　（１６時　３６分） |
| 【内容】「IM第6組ロータリーデー」・日時：2024年5月11日(土)・場所：興國高校・メンタルヘルスを知る |
| 閉会（　１６時　３８分） |

**会長分科会**

|  |
| --- |
| 開会：（　１６時　４５分） |
| 発表者：次年度西ゾーン代理・片桐淳　次年度東ゾーン代理・福永翔太　　（１６時　４５分） |
| 【記録内容】会長の役割について1.ゾーン代理の自己紹介、ゾーンターゲット紹介（西「らしさ」、東「横串（サイドコラボレーション）」2.会長の役割について（①クラブの方向性の決定、②会員のケア、③委員会の決定、④予算の決定）3.クラブの活動資金&運営について（補助金を積極的に活用してほしい）地区補助金申請済み：大阪南、北梅田地区補助金申請予定：大阪東、大阪北、大阪西、大阪西南、茨木4.例会に参加することが一番の仕事 |
| 閉会（　１７時　００分） |

**幹事分科会**

|  |
| --- |
| 開会：（　１６時　４０分） |
| 発表者：次年度地区幹事・川原大樹、次年度副幹事・岡本彩、次年度副幹事・藤戸凌（１６時　４０分） |
| 【記録内容】1.幹事メンバー自己紹介（地区幹事　川原、地区副幹事　岡本・藤戸の自己紹介）2.幹事の広義　(川原)：３役の幹事について、役割を述べる3.幹事メールについて　(藤戸)：幹事業務で使用するメール(Gmail)について説明4.例会報告書について　(岡本)：幹事業務で例会毎に報告する例会報告書(Googleフォーム提出)について説明5.例会カレンダー更新について　(岡本)：例会内容を掲載するGoogleカレンダーについて説明6.幹事報告　(川原)：例会の定例プログラムの幹事報告について説明7.RACのロゴの使用について：RACのロゴの使用する際の規定について説明8.その他：　Gmailでのメーリングリストの設定方法、カレンダー登録時の注意事項について説明　後日、業務の詳細を記載した幹事マニュアルを提出予定。 |
| 閉会（　１７時　００分） |

**会計分科会**

|  |
| --- |
| 開会：（　１６時　４５分） |
| 発表者：次年度地区会計・　林 未結　　　　（１７時　００分） |
| 【記録内容】主な業務内容１.予算書・決算書作成新年度が始まる前に会長幹事と予算について話し合いスポンサークラブに提出年度末に決算報告をし、スポンサーの承認がおり次第クラブ会員に報告をする領収書は保管をする地区会計が作成した予算書のフォーマットを４月中に渡す(独自で作成したものでも良い)２.クラブ口座の管理クラブ口座の引継ぎは名所変更を行う(名所変更する際、書類が必要な場合がある)↑基本的に必要な書類：担当者の身分証明書、会長の身分証明書、印鑑３.ニコニコ報告書・領収書の作成例会等のニコニコ報告の仕方（金額は読み上げない、メッセージ読み上げ、芳名録順）領収書発行地区役員がＭＵした際どのように領収書を作成するかはその都度、記入事項を確認４.人頭分担金の支払い４.人頭分担金の義務付け…社会基盤：８ドル、大学基盤：５ドル請求書は会長、会計にＥメールで送付支払いは振込が基本的になる |
| 閉会（　１７時　００分） |

**広報分科会**

|  |
| --- |
| 開会：（　１６時　４０分） |
| 発表者：次年度地区広報委員長・　加藤　奈々　　　（１６時　４０分） |
| 【記録内容】1.広報委員紹介大阪西南RAC・吉田葵、大阪難波RAC・山本豪、林海晟の3名が広報委員として就任。2.広報の定義広報活動は、メディアやSNSを通じて組織の価値や方向性を公衆に伝え、支持を得るための活動。RACの魅力を世界中に発信しPRを行う。3.地区広報ターゲット「InteRACtion」（相互交流）をキーワードに、SNSだけでなく実際の人との交流を通じてRACの魅力を広める。4.活動方針 (24-25年)クラブ内外に向けた広報活動を活性化。・Instagramでの投稿・公式LINEを通じた情報発信・ウェブの更新・各クラブ広報担当へのフォロー・特別広報賞の表彰。5.広報担当の業務・Instagramに例会案内の投稿、点数制度を利用して最優秀クラブ賞に加点。・地区のLINE・Instagramに例会告知の掲載依頼。・MU参加などの情報を含むストーリーズの更新や投稿。・ハッシュタグの使用RACの魅力を知らない人に伝えるため、「#ボランティア」「#社会人サークル」「#社会奉仕活動」など、関連性のあるハッシュタグを使用することが推奨される。6.特別広報賞年に数回、特定のテーマに沿った動画やポスターの作成を通じて表彰。テーマ例：「ついつい大阪に行きたくなる動画」「自クラブの推しメン選手権」「目玉例会紹介」など。7.RACのロゴの使用についてクラブ名は「Rotaract」の文字と同じ側に表示し、正しい比率で右寄せ。通常のロゴと簡易ロゴのどちらも使用可。1.25センチ未満のサイズまたは刺繍の場合は簡易ロゴの使用が推奨。 |
| 閉会（　１７時　００分） |

**備考・メモ**

|  |
| --- |
| 発表順を入れ替えました〇池島地区代表、山本ポリオデー実行委員長、中島全国研修会副実行委員長の発表を、渋川委員の地区補助金の発表の後に行いました。 |